

川崎の歩み



年表編

西暦	年	川崎の主なできごと	市長
1938年	昭和13年	現在の市庁舎が完成する	市 長
1939年	昭和14年	大師橋がかけられる	
1944年	昭和19年	川崎中央市場を開設する	
1948年	昭和23年	保健所(中央 中原)を開設する	
1949年	昭和24年	多摩川大橋(第2京浜国道)がかけられる	
1949年	昭和24年	清掃事務所(川崎・田島・大師・中原・高津)を開設する	
1950年	昭和25年	民生安定所(福祉事務所)を開設する(川崎, 中原, 高津)	
1950年	昭和25年	市営バスが営業を開始する	
1951年	昭和26年	市営トロリーバスが営業を開始する(42年2月に廃止)	
1951年	昭和26年	川崎港が市の管理となる	
1953年	昭和28年	埋立で千鳥町の一部が編入	S22.4
1953年	昭和28年	多摩水道橋が完成する	市 長
1956年	昭和31年	市民会館(市体育館)が開館する	S46.4
1957年	昭和32年	市の人口, 50万人を突破する	金 利 不 二 大 郎
1958年	昭和33年	国民健康保険を実施する	
1959年	昭和34年	労働会館を開館する	
1958年	昭和33年	川崎駅ビルが全館完成する	
1959年	昭和34年	臨海地帯に石油コンビナートが形成される	
1961年	昭和36年	大師, 南河原青少年会館が開設(こども文化センターの前身)	
1961年	昭和36年	下水処理(入江崎)を開始する	
1962年	昭和37年	川崎駅前公共地下道が完成する	
1963年	昭和38年	浮島町埋立地竣工(県営川崎臨海工業地帯造成事業)	
1964年	昭和39年	埋立で浮島町が編入	
1964年	昭和39年	青少年センターを開設する	
1964年	昭和39年	埋立で千鳥町が編入(市営千鳥町埋立事業完成)	
1966年	昭和41年	京浜急行線川崎駅前を高架化する	
1966年	昭和41年	長寿荘を開設する	
1967年	昭和42年	産業文化会館(現在の教育文化会館)を開館する	
1967年	昭和42年	日本民家園を開園する	
1967年	昭和42年	等々力陸上競技場が完成する	
1968年	昭和43年	初の市立幼稚園(菅生)を開園する	
1968年	昭和43年	鷺沼プールが完成する	
1969年	昭和44年	全国初の廃油処理施設が浮島に完成する	
1970年	昭和45年	多摩川沿線道路が開通する	

西暦	年	川崎の主なできごと	市長
1971年	昭和46年	青少年科学館が開館する	S46.4
1972年	昭和47年	70歳以上の医療費を無料化する	
1972年	昭和47年	川崎市公害防止条例を施行する	
1972年	昭和47年	政令指定都市となる(川崎・幸・中原・高津・多摩の5区が誕生)	
1972年	昭和47年	公害監視センターが完成する	
1973年	昭和48年	100万人目の市民が誕生する	
1973年	昭和48年	こども文化センター, 中学校区に1ヵ所の基本計画策定	
1974年	昭和49年	70歳以上に無料バス(市営, 民営バス)を配布	
1974年	昭和49年	福祉センターを開館する	
1975年	昭和50年	埋立で扇島が編入	
1975年	昭和50年	橋清掃場が完成する	伊 藤 三 郎
1975年	昭和50年	全国初の障害者モデル工場が完成する	
1976年	昭和51年	中小企業・婦人会館を開館する	
1976年	昭和51年	休日急患診療所(幸区)を開設する	
1977年	昭和52年	全国初の環境アセスメント条例を施行する	
1977年	昭和52年	八ヶ岳少年自然の家を開設	
1978年	昭和53年	川崎 横浜公害保健センターを開設する	
1978年	昭和53年	老人医療の無料化, 67歳に年齢を引き下げる	
1979年	昭和54年	川崎市民プラザを開館する	
1979年	昭和54年	緑化センターを開園する	
1979年	昭和54年	消防総合訓練場が完成	市 長
1980年	昭和55年	南部防災センターを開設する	
1982年	昭和57年	中央卸売市場北部市場を開設する	
1982年	昭和57年	核兵器廃絶平和都市宣言	
1982年	昭和57年	高津 多摩区の分区により, 宮前区と麻生区が誕生する(7区制となる)	
1982年	昭和57年	等々力環境センターが一部稼働する	
1983年	昭和58年	2001かわさきプランを策定	
1983年	昭和58年	中原平和公園を開園する 伝統工芸館を開館する	
1983年	昭和58年	総合自治会館を開館する	
1984年	昭和59年	情報公開制度を実施する 公文書館を開館する	
1985年	昭和60年	宮前と麻生文化センターを開館する	
1986年	昭和61年	総合教育センターを開館する	
1986年	昭和61年	川崎能楽堂を開館する	
1986年	昭和61年	川崎地下街「アゼリア」がオープンする	
1987年	昭和62年	中国式庭園「瀟秀園」を開園する	
1988年	昭和63年	ふれあい館を開館する	
1988年	昭和63年	産業振興会館を開館する	
1988年	昭和63年	市民ミュージアムを開館する	
1989年	平成元年	高齢社会福祉総合センターを開設する	
1989年	平成元年	市内4番目の下水処理場 麻生環境センターが稼働する	
1989年	平成元年	国際交流協会を設立, スタートする	
1989年	平成元年	かながわサイエンスパーク(KSP)がオープンする	

西暦	年	川崎の主なできごと	市長
1990年	平成2年	ヨネッティ-王禅寺を開館する	H11.11
1990年	平成2年	エポックなかはら(中原会館)を新装開館する	
1990年	平成2年	川崎市生涯学習振興事業団を設立、スタートする	
1990年	平成2年	「バレール」完成、川崎区役所等移転	
1990年	平成2年	川崎市市民オンブズマン制度を実施する	
1990年	平成2年	青少年創作センターを開館する	
1990年	平成2年	南武線(武蔵小杉～第3京浜国道交差点間)の高架化が完成する	
1991年	平成3年	土地信託ビル「新百合トゥエンティワン」完成	
1991年	平成3年	黒川青少年野外活動センターを新装開館する	
1991年	平成3年	大師橋架替、拡幅工事開始(17年完成予定)	
1992年	平成4年	川崎港のシンボル、川崎マリエン(港湾振興会館)がオープンする	H13.10
1992年	平成4年	平和活動の拠点、川崎市平和館を開館する	
1992年	平成4年	大山街道ふるさと館を開館する	
1993年	平成5年	川崎新時代2010プラン策定	
1993年	平成5年	全国初のエレベーター付き歩道橋、川崎ハローブリッジが開通する	
1993年	平成5年	全国初の15階建て校舎、市立川崎総合科学高等学校が開校する	
1993年	平成5年	市役所第3庁舎完成	
1993年	平成5年	地域福祉活動の拠点、福祉パルを各区に設置する	
1993年	平成5年	市内で初の老人保健施設、三田あすみの丘を開設する	
1994年	平成6年	溝口北口地区再開発起工	
1994年	平成6年	市制施行70周年	高橋清
1994年	平成6年	国際交流センターがオープンする	
1995年	平成7年	川崎駅前タワー・リパークが完成する(健康・検診センターがオープン=2月)	
1995年	平成7年	川崎図書館・アートガーデンかわさきがオープン=3月)	
1995年	平成7年	市立看護短期大学が開学する	
1995年	平成7年	生田緑地に桁形山展望台がオープン	
1995年	平成7年	とどろきアリーナがオープンする	
1995年	平成7年	ごみの鉄道輸送を開始する	
1996年	平成8年	等々力競技場スタンド改修	
1996年	平成8年	てくのかわさき(川崎市生活文化会館)がオープンする	
1996年	平成8年	かわさき市民放送開局	
1996年	平成8年	外国人市民代表者会議がスタート	
1996年	平成8年	東扇島に「川崎港コンテナターミナル」の第1バースが完成する	
1996年	平成8年	子ども文化センター、中学校区に1カ所の基本計画終了(東高津文建設)	
1997年	平成9年	多摩区総合庁舎完成	
1997年	平成9年	市立看護専門学校が開校する	
1997年	平成9年	溝口駅前再開発ビル「ノクティ」がオープン	
1997年	平成9年	東京湾アクアライン開通	
1998年	平成10年	かわさきファズ物流センター開業	
1998年	平成10年	多摩川水上バス運行開始	
1998年	平成10年	末期医療や地域在宅医療を行う「かわさき総合ケアセンター」を開設	
1999年	平成11年	男女共同参画センター(すくらむ21)がオープン	

西暦	年	川崎の主なできごと	市長	
1999年	平成11年	岡本太郎美術館がオープン	H11.11	
2000年	平成12年	児童虐待防止センターを開設	H13.10	
2000年	平成12年	多摩水道橋架替、拡幅工事完成		
2000年	平成12年	橋高校竣工		
2000年	平成12年	丸子橋架替、拡幅工事完成		
2000年	平成12年	K(ケイスクエア)タウンキャンパスがオープン		
2000年	平成12年	川崎病院完成		
2001年	平成13年	子どもの権利条例を施行		
2001年	平成13年	「ワンコインバス」が川崎駅・市立川崎病院間で運行開始		
2001年	平成13年	パークボール場を多摩川河川敷にオープン		
2001年	平成13年	中小企業サポートセンターを産業振興会館内にオープン		
2001年	平成13年	男女平等かわさき条例が施行	高橋清	
2001年	平成13年	市民活動支援指針を発表		
2002年	平成14年	向ヶ丘遊園「ばら苑」の存続決定と一般開放		H13.11
2002年	平成14年	消防局新総合庁舎が完成。新消防指令センターの稼働を開始		
2002年	平成14年	小児医療センター(24時間体制)を北部と南部の2カ所に開設		
2002年	平成14年	高速川崎縦貫道路の浮島～殿町間約3.5キロが開通		
2002年	平成14年	人権オンブズパーソン条例が施行		
2002年	平成14年	行財政改革プランを策定、公表し、各区でタウンミーティングを開催		
2002年	平成14年	川崎駅東口に「ラ・チッタデッラ」がオープン		
2002年	平成14年	鷺沼プール廃止と跡地利用(小学校新設)の方針案を公表		
2002年	平成14年	市民保養所の整備計画(南伊豆、東和町)の中止を決定		
2003年	平成15年	市立の全小学校(114校)でわくわくプラザがオープン	阿部孝夫	
2003年	平成15年	川崎縦貫高速鉄道整備事業について、1万人アンケートを実施し、5年間の着工延期を決定		
2003年	平成15年	小学校と図書館が併設された麻生図書館柿生分館がオープン		
2003年	平成15年	幸区役所日吉出張所 幸市民館日吉分館 幸図書館日吉分館がオープン		
2003年	平成15年	子ども達の自主的な活動の拠点となるこども夢パークがオープン		
2003年	平成15年	京急川崎駅前にDIEがオープン		